

2009.10
No. 15



佐賀大学病院ニュース

News & View

〒849-8501 佐賀市鍋島五丁目1番1号

TEL 0952-31-6511(代)

病院ホームページ <http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/>

卒後臨床研修 センターのご紹介

准教授
吉田 和代

卒後臨床研修センターは、現在の卒業2年の医師臨床研修制度必修化の前年(平成15年)に設置され、主に、初期研修医(医学部を卒業した最初の2年)の教育、指導、評価等に関する業務を行っています。例えばセンター主催のレクチャーや臨床技能セミナー、研修医による市民講座(コミュニケーションスキルトレーニング)などの教育プログラムを企画し、実施しています。

また、キャリア支援室を併設し、2年間の初期研修終了後の各診療科における専門医研修のバックアップも行っており、長崎大学、九州大学、福岡大学と連携した大学病院連携型高度医療人養成事業を通して北部九州及び西九州地域における専門医の育成と定着を目指しています。

これらの研修ならびに専門医のトレーニングを充実させるために、佐賀大学医学部附属病院では本年度、新しい卒後臨床研修センターを建設し、10月にオープンいたしました。新卒後臨床研修センターでは、これまでのスペースでは不十分であった研修医の学習スペースやアメニティの改善、高精度の3D画像解析システムを用いた臨床解剖や画像診断が学べるシステムの導入など、より充実した研修が行える環境を整えました。また、80名収容可能なセミナー室、初期研修で必要とされる基本的な技能のトレーニングに用いるシミュレーターのみならず、看護師の技能研修のためのシミュレーターや、より高度な専門的技術のトレーニング目的のシミュレーター等を備えたスキルステーションを設置し、研修医のみならず、広く医師・看護師などの医療従事者の研修および生涯教育の場としての活用を目指しています。

スタッフ一同、今後も佐賀の地域医療を支えていく医療人の養成をめざし、活発に活動していきたいと考えておりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



▲新しい卒後臨床研修センター



◀センター内部



▲研修医卒後臨床研修セミナー

本院に念願の NICU開設

教授
濱崎 雄平

本院は2009年4月に6床のNICU体制を整え、6月にNICU業務をスタートしました。新生児担当医と看護師を増員し、保育器や人工呼吸器などの機器整備を行いました。秋にはNICU改修工事やモニタリング機器、光凝固装置等の購入も計画しています。当院のNICU開設構想に文部科学省の国立大学NICU整備事業計画がタイミングよく重なり、念願のNICU開設となりました。

勉強会を毎週行っています。佐賀県の新生児医療は国立病院機構佐賀病院を中心として連携を取っていますが、当院NICUの役割としては、①産科救急・母体脳外科疾患への対応、②若手小児科医の育成があります。不足している新生児専門医を育成するとともに、新生児管理も上手な小児科医の育成を目指しています。順調にスタートを切った当院NICUを今後ともよろしくお願いたします。

6〜7月の2ヶ月間、NICUに36名の新生児患者が入院しました。早産児が16名、出生体重1500g未満の極低出生体重児が2名、呼吸窮迫症候群等の呼吸不全に対する人工呼吸管理が10名でした。NICU開設前と比べて体重の小さい、より重症の新生児を診療しています。医療の向上を目指して、新生児担当医と新生児集中ケア認定看護師らは、研修医、看護師と合同で



佐賀大学長を 拜命して

佛淵 孝夫



この10月1日付けで佐賀大学長を拜命しました。これからは大学全体のことを考えながら仕事をすることになります。

佐賀大学全体の年間予算は約300億円ですが、そのうち実に42%が病院収入です。現在、病院長を中心に取り組んでいる病院再開発は今後の佐賀大学全体の運命を左右する大きな事業です。再開発を成功させるためには、佐賀大学附属病院が自らの使命を全うし、全職員の協力の下「患者・医師に選ばれる病院」を実現することが望まれます。

就任挨拶

安全管理・中期計画担当
副病院長
岩坂 剛



10月から安全管理・中期計画担当副病院長を拜命しました。正直なところ、安穩とした静寂を破られた大きな戸惑いがあります。いろんな意味でリスクの高い診療に携わってききましたが、そのマネージメントを深刻に考えたことがあるかと問われますと、返事に窮してしまいます。大きなトラブルに巻き込まれずやってこれたのは、単に運が良かったということにすぎないようです。これを機に、私自身、みっちり勉強させていただくつもりであります。前任者を含め、関係者の協力をいただきながら使命を全うしていく所存です。ご協力の程、宜しくお願いたします。



経営企画担当
副病院長
沖波 聡

10月から経営企画担当副病院長を拜命いたしました。

これからの本院は再開発を控えており多額の資金が必要です。また、一所懸命働いたことが報われるためにも安定した経営基盤が必要で、そのためには診療体制の効率化など多くの課題を解決していかねばなりません。経営を改善するための現場からの提言も歓迎します。前任の佛淵先生とは比べようもない未熟者ですが、多くの皆様方の知恵と情熱を結集して職責を果たしたいと考えています。皆様の耳に痛いことも言うことになるかもしれませんが、ご協力を是非ともよろしくお願い申し上げます。

卒後臨床研修センターのご紹介

吉田 和代

本院に念願のNICU開設

濱崎 雄平

佛淵学長・新副病院長の紹介

